取扱説明書

NestBus ／ RS-232-C 変換、パソコン接続用
通信レベル変換器
LK1

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

概　要

主な機能と特長

●LK1は、RS-232-CとRS-485を結合するための双方向変換器です。●NestBus・MuNet（RS-485）をパソコン（RS-232-C）に接続するとき有効です。

設　置

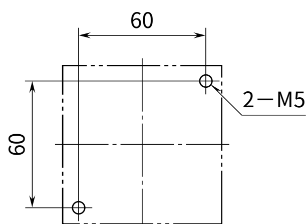
設置には次のような場所をお選び下さい。

●屋内で、周囲温度が -5 〜 +55℃の場所
●湿度が 30 〜 90 %RH で、結露しない場所
●雨や水のかからない場所
●腐食性ガス、粉塵や振動のない場所

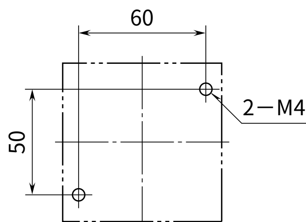
取付は、壁取付または DIN レール取付が行えます。
壁取付は下図の要領で行って下さい。

取付寸法図（単位：mm）

■M5ねじ取付



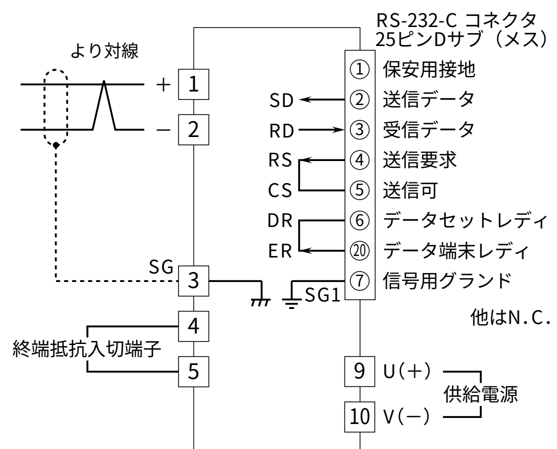
■M4ねじ取付



接　続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。

端子接続図



注）RS-485の通信ラインの終端になる場合は
4番端子、5番端子を短絡して下さい。

点　検

①端子接続図に従って結線がされていますか。
②電源電圧は正常ですか。
③より対線は、シールド付より対線（CPEV-S 0.9 φ）を使用して下さい。
④より対線の終端で使用する場合は、終端抵抗入切端子（4 － 5）を短絡して下さい。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器＜エム・レスタシリーズ＞をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。